

みんなの願いは窓口無料 おすすめ会ニュース 14-14号

2014年7月2日(水)

発行：福祉医療給付制度の改善をすすめる会

<http://www.medical-post.net/fukushi/>

(長野市高田中村276-8：長野県社保協内)

新聞意見広告賛同募金目標額(200万円) **超過!** 賛同募金の応募状況(7/2AM 現在)



賛同募金期間〆切日の6月30日前後から、多くの団体個人から賛同募金協力の連絡が入りました。民医連の各法人、新婦人の支部、日本共産党の地域支部、医労連などの他、県知事への要望署名にも賛同協力して頂いた須高地区労働者福祉協議会から協議会+単産2労組(うち1労組非公開)からの協力がありました。その結果、当初目標の200万円を超過することができました。この間の協力ありがとうございました。
1,368 団体・個人 2,118,000 円(目標比 106%)

■要望署名賛同団体から 11 団体 (公表 6、非公表 5)

公表団体：反貧困ネットワーク信州、上高田保育園(長野市)、企業組合労協ながの、みなみ信州農協労働組合(飯田市) 須高地区労働者福祉協議会、鈴木労働組合(須坂市)

非公表団体：自治体職員労働組合、児童センター、単位生協、保育園、民間労組(須坂市)

■長野県社保協加盟関係団体別状況

県推協関係 24 個人・団体、自由法曹団関係 17 個人・団体、新婦人関係 157 個人・団体、県教組関係 324 個人・団体 高齢協関係 15 個人・団体、共産党関係(議員含) 211 個人・団体、県労連関係 48 個人・団体(内医労連関係 10 団体、高教組関係 13 団体)、保険医協会関係 12 個人・団体、県生連関係 3 個人、長商連関係 11 個人、母親連絡会 13 個人・団体、民医連関係 549 個人・団体 など

6月議会：日本共産党藤岡議員の一般質問に

また「持論」で窓口無料化要望に実質上拒否!

阿部知事「現物給付のみではなく、全体的な議論を」「最終的な負担が変わらないのに国のペナルティを受けてまで・」

「藤岡議員の数え方、全年齢を現物給付化しているところだけではなく一部の現物給付等も加えて都道府県の数数を数えていると受け止めさせていただきます。ご承知のとおり福祉医療の制度は県によって制度設計が様々であるわけでありまして。(中略)現物給付の一点のみを取り上げるのではなくやはり全体と比較しないと手厚さというのは必ずしも比較し得ないという風に思っています。その意味で他県と比較するにあたっては対象年齢の範囲とか、受給者負担の多寡とか、所得制限の有無とかそうしたことを全体的に評価して」(中略)「ご要請いただいたのは現物給付化或いは窓口無料のところを中心にお話いただいたと思っています。そうした中で現物給付化、いわゆる立替払い的になっているわけでありまして、最終的な負担が変わらないわけですね。最終的な負担が変わらないときに、国のペナルティを受けてまで雇用が安定している、或いは高額な所得がある方まで同じような制度を作るといことが皆様方のご要請の趣旨なのかということをお私に確認したいと申し上げたまでで、私が所得制限をつけるということで話をした事実はないと思っています。」